

## 神奈川県住生活基本計画における成果指標について

# 現行計画における成果指標の達成状況について

## 成果指標の達成状況の検証について

計画に位置づけた各施策の達成状況を把握して、成果の的確なフォローアップを実施するため、成果指標を設定している。達成状況の検証により課題となった施策等については、見直しの際の検討項目とする。

### 【表の見方】

- 分類 — 全国：全国計画に記載のある成果指標（準ずるものも含む）  
県：県独自の成果指標
- 目標値 — 上段は前計画の目標値を掲載 下段は現行計画の目標値を掲載
- 評価区分 — ◎：十分達成、○：達成、△：目標達成に満たない、×：後退
- 継続（13件）、  
削除（理由：① 旧全国計画から新全国計画になって削除された指標（8件）、  
② 既に終了した事業等に係る指標（2件））

### 【凡例】



## 目標1 若年・子育て世帯などが安心して暮らせる住生活の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
1-1	全国	子育て世帯（18歳未満が含まれる世帯）における誘導居住面積水準達成率 データ：国土交通省独自集計	31%	50% 2020	34%	△/削除① 目標達成は難しいが、 比率は上昇傾向
			2013	50% 2025		
1-2	県	子育て世帯に配慮した県営住宅の住戸数（県営住宅で、子育て世帯向けに募集した戸数） データ：県独自集計	755戸	550戸 2015	1,172戸	◎/継続（3-1） 目標以上を達成
			2015	1,055戸 2020		

## 目標2 高齢者の多様な住生活の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
2-1	全国	高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合 データ：県独自集計	2.5%	-	2.7%	△/継続（4-3） 目標達成は難しいが、 比率は上昇傾向
			2014	4% 2025		
2-2	県	高齢者の安定した住まいの確保としてサービス付き高齢者向け住宅の登録戸数 データ：県独自集計	10,303戸	4,500戸 2014	14,147戸	◎/継続（4-2） 目標以上を達成
			2015	12,500戸 2020		
2-3	全国	高齢者生活支援施設を併設したサービス付き高齢者向け住宅の割合 データ：県独自集計	71%	-	77%	△/削除① 目標達成は難しいが、 比率は上昇傾向
			2015	90% 2025		
2-4	全国	建替え等が行われる公的賃貸住宅（100戸以上）における、高齢者世帯、障害者世帯、子育て世帯の支援に資する施設の併設率 データ：国土交通省独自集計	-	-	88%	○/削除① 概ね達成
			2015	90% 2025		
2-5	全国	高齢者や障がい者等に配慮した住宅の整備（高齢者の居住する住宅における、2箇所以上の手すり設置、又は屋内の段差解消のいずれかを実施した住宅ストックの割合） データ：住宅・土地統計調査	40%	75% 2020	42%	△/継続（4-1） 目標達成は難しいが、 比率は上昇傾向
			2013	55% 2025		
2-6	県	県営住宅における高齢者にも使いやすい住宅数（建替え・個別改善等を行った県営住宅の戸数） データ：県独自集計	22,134戸	23,400戸 2015	23,837戸	○/継続（4-4） 概ね達成（99%）
			2015	24,000戸 2020		

## 目標3 住宅確保要配慮者の居住の安定確保

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
3-1	全国	最低居住面積水準未達の解消 データ：国土交通省独自集計	5.2%	早期解消 2020	4.5%	△/削除① 目標達成は難しいが、 比率は下降傾向
			2013	早期解消		
3-2	県	県営住宅における居住環境改善住戸数（建替え・個別改善等を行った県営住宅の戸数） データ：県独自集計	22,134戸	23,400戸 2015	23,837戸	○/継続（5-1） 概ね達成（99%）
			2015	24,000戸 2020		
再掲	全国	建替え等が行われる公的賃貸住宅（100戸以上）における、高齢者世帯、障害者世帯、子育て世帯の支援に資する施設の併設率 データ：国土交通省独自集計	-	-	88%	○/削除① 概ね達成
				90% 2025	2020	

## 目標4 住宅の資産価値が低下しない仕組みについてのムーブメントの創出

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
4-1	全国	既存住宅流通量に占める既存住宅売買瑕疵保険に加入した住宅の割合 データ：国土交通省・県独自集計	8.6%	-	14%	○/削除① 増加傾向
			2014	20% 2025		
4-2	全国	新築住宅における認定長期優良住宅の割合 データ：県独自集計	9.8%	20% 2020	9.4%	×/削除① 横ばい傾向
			2015	20% 2025		

## 目標5 安全で良質な住宅ストックの形成と有効活用

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
5-1	県	地震に強い住宅の割合（住宅ストック全体のうち、新耐震基準と同程度の耐震性を有する住宅ストックの比率） データ：県独自集計	89%	95% 2020	92%	△/継続（2-1） 増加傾向
			2013	概ね100% 2025		
5-2	県	省エネルギー住宅の整備（住宅ストック全体のうち、全部又は一部の窓に二重サッシ又は複層ガラスを使用した住宅ストックの比率） データ：住宅・土地統計調査	20%	50% 2020	24%	△/継続（6-1） 増加傾向
			2013	35% 2025		
5-3	全国	マンションの建替え等の件数（50からの累計） データ：国土交通省独自集計	25件	-	42件	○/削除① 増加傾向
			2014	50件 2025		

## 目標6 空き家の適切な管理と利活用の促進

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
6-1	全国	空き家対策計画を策定した市町村数（全市町村数に対する割合） データ：県独自集計	1件	-	23件	○/削除① 増加傾向
			2015	26件 2025		

## 目標7 住生活に関連した地域経済の活性化

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
7-1	県	近隣の人たちやコミュニティとの関わりについての満足度（住生活総合調査において、「不満」、「まあ不満」以外の回答の比率） データ：住生活総合調査	72%	増加 2020	76%	○/継続（8） 目標以上を達成
			2013	75% 2025		

## 目標8 まち・住宅地の魅力の維持・向上と大規模災害への備え

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
8-1	全国	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積（地震時において大規模な火災の可能性があり、重点的な改善が必要な密集市街地） データ：国土交通省独自集計	57ha	概ね解消 2020	27ha	△/継続（2-2） 下降傾向
			2015	概ね解消 2020		
8-2	県	住宅・住環境に対する満足度（住生活総合調査において、住宅・住環境に「満足」「まあ満足」と回答した比率） データ：住生活総合調査	78%	増加 2020	80%	△/継続（9-2） 増加傾向
			2013	85% 2025		

## 目標9 多彩で多様な神奈川の魅力を活かした住生活の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
9-1	県	かながわりノベーション住宅地エリアマネジメント等の取組着手件数 データ：県独自集計	-	-	5件	◎/削除② 目標は達成
			2015	5件 2025		
9-2	県	神奈川県住宅施策認定制度の認定件数 データ：県独自集計	-	-	18件	△/削除② 増加傾向
			2015	30件 2025		
9-3	県	住みよいと感じている住民（県民ニーズ調査において、現在住んでいる地域が、「大変住みよい」、「どちらかといえば住みよい」と回答した比率） データ：県民ニーズ調査	70%	増加 2020	69%	×/継続（9-1） 横ばい傾向
			2015	75% 2025		

## 計画全般 施策の総合的な展開について

番号	分類	成果指標	現状値	目標値	達成状況	評価/区分
10	県	市町村住生活基本計画や市町村住宅マスタープラン等（簡易計画を含む）を定めた市町村数 データ：県独自集計	6件	33件 2020	9件	○/継続（1） 増加傾向
			2015	12件 2025		

# 神奈川県住生活基本計画改定における成果指標の設定について

## 成果指標設定の考え方について

成果指標は、「基本目標」の達成状況を評価し、施策の効果をわかりやすく県民に示すものであり、全国計画に即しつつ、神奈川県計画に相応しい内容で定める必要があるため、以下の指標とする。  
なお、成果指標の設定は、施策の達成度合いを的確にフォローできる指標を選定している。

### 基本目標

人生100歳時代に向けて、全ての県民がともに支えあい、安全で安心して暮らせる「いのち輝く住まいまちづくり」の実現

#### 目標1 「新たな日常」に対応した多様な住まい方等の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
1	県 (現10)	市町村住生活基本計画や市町村住宅マスタープラン等（簡易計画を含む）を定めた市町村の人口カバー率  データ：県独自集計	79% 2020	85% 2030

#### 目標2 激甚化・頻発化する自然災害等に対応した安全・安心なすまいまちづくり

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
2-1	県 (現5-1)	耐震基準（昭和56年基準）が求める耐震性を有しない住宅ストックの比率  データ：県独自集計	8.0% 2018	おおむね解消 2030
2-2	全国 (現8-1)	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積（地震時において大規模な火災の可能性があり、重点的な改善が必要な密集市街地）  データ：国土交通省独自集計	27ha 2020	おおむね解消 (全国計画と同じ) 2030
2-3	全国 (新)	地域防災計画等に基づき、ハード・ソフト合わせて住まいの出水対策に取り組む市町村の割合  データ：国土交通省独自集計	— 2020	5割 (全国計画と同じ) 2025

#### 目標3 若年・子育て世帯などが安心して暮らせる住生活の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
3-1	県 (現1-2)	子育て世帯に配慮した県営住宅の住戸数（県営住宅で、子育て世帯向けに募集した戸数）  データ：県独自集計	1,172戸 2020	1,422戸 2025
3-2	全国 (新)	公的賃貸住宅団地（100戸以上）における地域拠点施設併設率  データ：国土交通省独自集計	37% 2019	おおむね5割 (全国おおむね4割) 2030

#### 目標4 高齢者がいきいきと暮らせる住生活の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
4-1	県 (現2-5)	高齢者や障がい者等に配慮した住宅の整備（高齢者の居住する住宅における、2箇所以上の手すり設置、又は屋内の段差解消のいずれかを実施した住宅ストックの割合）  データ：住宅・土地統計調査	42% 2018	55% 2030
4-2	県 (現2-2)	高齢者の安定した住まいの確保としてサービス付き高齢者向け住宅の登録戸数  データ：県独自集計	14,147戸 2020	19,000戸 2028
4-3	全国 (現2-1)	高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合  データ：県独自集計	2.7% 2020	4% (全国計画と同じ) 2030
4-4	県 (現2-6)	県営住宅における高齢者にも使いやすい住宅数（建替え・個別改善等を行った県営住宅の戸数）  データ：県独自集計	23,837戸 2020	25,200戸 2025

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
再掲	全国 (新)	公的賃貸住宅団地（100戸以上）における地域拠点施設併設率  データ：県独自集計	37% 2019	おおむね5割 (全国おおむね4割) 2030

#### 目標5 住宅確保要配慮者の居住の安定確保

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
5-1	県 (現3-2)	県営住宅における居住環境改善住戸数（建替え・個別改善等を行った県営住宅の戸数）  データ：県独自集計	23,837戸 2020	25,200戸 2025
5-2	全国 (新)	居住支援協議会を設立した市町村の人口カバー率  データ：県独自集計	71% 2020	90% (全国50%) 2030

#### 目標6 脱炭素社会の実現に向けた良質な住宅ストックの形成と安心居住のまちづくり

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
6-1	県 (現5-2)	省エネルギー住宅の整備（住宅ストック全体のうち、全部又は一部の窓に二重サッシ又は複層ガラスを使用した住宅ストックの比率）  データ：住宅・土地統計調査	24% 2018	35% 2030
6-2	全国 (新)	認定長期優良住宅のストック数  データ：県独自集計	76,159戸 2020	145,000戸 (全国約250万戸) 2030
6-3	県 (新)	マンション管理適正化推進計画を策定した市の数  データ：県独自集計	— 2020	10市 2030

#### 目標7 空き家の適切な管理と利活用の促進

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
7-1	全国 (新)	居住目的のない空き家数  データ：住宅・土地統計調査	147,700戸 2018	17万戸程度におさえる (全国400万戸程度) 2030
7-2	全国 (新)	市町村の取組により除却等がなされた管理不全空き家数  データ：国土交通省独自集計	2,222物件 2020	3,800物件 (全国20万物件) 2030

#### 目標8 住生活に関連した地域経済の活性化

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
8	県 (現7-1)	近隣の人たちやコミュニティとの関わりについての満足度（住生活総合調査において、「不満」、「まあ不満」以外の回答の比率）  データ：住生活総合調査	76% 2018	80% 2030

#### 目標9 誰もが輝き、地域の魅力あふれる神奈川らしい住生活の実現

番号	分類	成果指標	現状値	目標値
9-1	県 (現9-3)	住みよいと感じている住民（県民ニーズ調査において、現在住んでいる地域が、「大変住みよい」、「どちらかといえば住みよい」と回答した比率）  データ：県民ニーズ調査	69% 2020	75% 2030
9-2	県 (現8-2)	住宅・住環境に対する満足度（住生活総合調査において、住宅・住環境に「満足」「まあ満足」と回答した比率）  データ：住生活総合調査	80% 2018	85% 2030